

● 2015年（平成27年）1～3月

1 社会・治安情勢

(1) 2月24日、ヨルダンのシリア国境において、ヨルダン軍は威嚇を無視し越境を試みたトラックを破壊し、乗車していた武装した人物2名を殺害した（2月25日付各紙）。

(2) 2月25日、ヨルダン軍は、シリア領から不法にヨルダン領に侵入しようとした人物2名に対し、数発の威嚇射撃を試みたが、同2名が停止しなかったため、同人に対し発砲し、その結果1名が死亡、ほか1名が重傷を負った。重傷を負った1名を野戦病院に搬送したが、その後死亡した（2月26日付各紙）。

(3) 2月25日、当地米国大使館は、テロの脅威を理由として在留米国人に対し、アンマンの高級ショッピングモールに近づかないよう警告した。

(4) 2月26日、ヨルダン軍は、シリアとの国境においてヨルダン国内に不法に侵入しようとした人物3名に対し、警告及び数発の威嚇射撃を行ったが3名は停止しなかったため、同3名を殺害した。同軍は、国家の安全を脅かす者には断固とした対応を取り、あらゆる国境において不法入国を試みるいかなる人物又は集団に対しても発砲を躊躇しない考えである（2月27日付各紙）。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

特になし。

3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件等の発生はないが、以下の渡航情報が発出された。

(1) 1月29日付外務省スポット情報

[テロの脅威や暴動等に関する注意喚起](#)

(2) 2月1日付外務省広域情報

[イスラム過激派組織のISIL（イラク・レバントのイスラム国）による日本人と見られる人物の殺害を受けた注意喚起](#)

(3) 2月26日付外務省スポット情報

[ヨルダン：高級ショッピングモールに対するテロの脅威に関する注意喚起](#)

(4) 3月19日付外務省広域情報

[ISILから帰還した戦闘員によるテロの潜在的脅威に関する注意喚起](#)

4 誘拐・脅迫事件発生情報

なし。

5 日本企業の安全に関わる諸問題
なし。

(了)